

2024年2月6日
日本銀行佐賀事務所
日本銀行福岡支店



Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch

佐賀県の金融経済概況

(2024年冬)

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

1. 総論

○ 佐賀県の景気は、一時的に回復の動きが足踏みしている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、物価上昇の広がり等から、一時的に回復の動きが足踏みしている。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、大幅に増加している。公共投資は、弱めの動きとなっている。

こうした中で、生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

先行きについては、海外の経済・物価動向、コスト高とその波及、労働需給などが、当地の経済・金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

<景気判断の前回との比較>

項目		基調判断	
		前回(2023年秋)	今回(2024年冬)
景気全体		緩やかに回復している。	一時的に回復の動きが足踏みしている。
需要項目	個人消費	回復している。	物価上昇の広がり等から、一時的に回復の動きが足踏みしている。
	住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
	公共投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
	設備投資	大幅に増加している。	大幅に増加している。
生産		横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。

2. 個人消費

- 個人消費は、物価上昇の広がり等から、一時的に回復の動きが足踏みしている。

▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	物価上昇の広がり等から、一時的に弱めの動きとなっている。
	コンビニエンスストア売上高	回復のペースが鈍化している。
耐久消費財	家電販売	弱めの動きとなっている。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	受注が弱含む中、一部の工場稼働停止の影響も加わり、回復のペースが鈍化している。
サービス	旅行・観光	増加している。

3. 住宅投資

- 住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

4. 公共投資

- 公共投資は、弱めの動きとなっている。

2023年10～12月の公共工事請負金額は前年を下回った。

5. 設備投資

- 設備投資は、大幅に増加している。

法人企業景気予測調査（2023年10～12月期調査）における2023年度の設備投資は、前年度を大幅に上回る計画となっている。

6. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、横ばい圏内の動きとなっている。

▽主要業種の生産動向

食 料 品	横ばい圏内の動きとなっている。
化 学	持ち直しの動きがみられている。
電 気 機 械	回復している。
電子部品・デバイス	下げ止まりつつある。

7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

有効求人倍率は、高水準で推移している（12月：1.35倍）。11月の雇用者所得総額¹は、常用労働者数の増加を主因に前年を上回った（11月：+4.4%）。

8. 物価

- 12月の消費者物価（佐賀市、生鮮食品を除く総合）は、前年比+3.1%となった。

9. 金融²

- 12月の預金残高をみると、前年を上回った（12月：+1.3%）。
- 12月の貸出残高をみると、前年を上回った（12月：+3.0%）。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額（名目）<ともに事業所規模5人以上>」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行（ゆうちょ銀行等を除く）の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「県別預金貸出金残高統計」参照。